



# 赤磐

令和5年12月議会 第76号

# 市議会だより



## 赤磐市議会ホームページ



(議会中継) (会議録) (市議会だより)

赤磐市議会

検索

ホームページでは議会の情報や、本会議、委員会の中継を配信しています。

## CONTENTS

12月定例会のあらまし	2P
委員会のうごき	5P
12人の議員が一般質問	8P

### 赤磐市バス運行に関する条例の一部を改正する条例を可決

#### 改正内容

令和6年1月から、赤坂地域の市民バスの運行形態に予約乗合型、いわゆるデマンド型バスを追加するため、また、令和6年2月から、市民バスおよび広域路線バスにおいて、65歳以上の方の使用料の半額免除を行うために必要な改正を行うものである。

**問** バス運行はAI予約をシステムとして導入しているのか。

**答** AIシステムの活用は行わず、電話予約の後、事業者がルートを設定して運行する。将来はAI予約システムを導入したい。

**問** どのくらいをめどにAI予約システムを導入するのか。

**答** 令和10年度までの地域公共交通計画期間中には導入できるように検討したい。

#### 一般会計（6億5355万円増額）（第5号）

- ・住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業（3億2435万円）
- ・自立支援給付費事業（8697万円）
- ・一般管理費（土木管理費）（3706万円）
- ・令和6年度学級増対応事業一般管理事業（1468万円）ほか

#### 国民健康保険特別会計（105万円減額）（第2号）

#### 介護保険特別会計（839万円増額）（第2号）



### 議案審議

12月定例会を11月28日から12月20日まで23日の会期で開催した。人事案件20件を同意・適任、議案20件を可決とした。

請願1件を不採択、1件を継続審査とした。また、議員発議の決議1件を可決とした。



次のとおり同意した。

#### 農業委員

- 遠藤登茂太（穂崎）
  - 森谷 勝彌（立川）
  - 東本 征夫（日古木）
  - 岸田 正二（尾谷）
  - 今井 誠一（鴨前）
  - 戸田 彰（下仁保）
  - 重松 積（東窪田）
  - 時本 廣志（北佐古田）
  - 戸川 倫彦（小原）
  - 石本 豊彦（惣分）
  - 岩藤 崇士（可真下）
  - 畑 浩幸（岡）
  - 沖田 時久（釣井）
  - 村田 英之（勢力）
  - 岡森 裕幸（周匝）
  - 岡本 忠司（黒本）
  - 周藤 泰彦（石）
  - 宗宮 敏幸（塩木）
  - 杉本 宏正（広戸）
- 【任期】  
令和6年3月7日～  
令和9年3月6日

#### 人権擁護委員

杉井 隆子  
（桜が丘西10丁目）

#### 【任期】

令和6年4月1日～  
令和9年3月31日

#### お詫びと訂正

赤磐市議会だより令和5年9月議会第75号の人事案件（3ページ）の内容に誤りがありました。

お詫び申し上げますとともに、次のとおり訂正します。

#### 人権擁護委員

#### （誤）

#### 【任期】

令和6年1月1日～  
令和9年12月31日

#### （正）

#### 【任期】

令和6年1月1日～  
令和8年12月31日

請願

請願第3号 「最低賃金全国一律制への法改正を求める意見書」 採択を求める請願

【不採択】

【要旨】

全国27の地域で取り組まれた最低生計費試算調査ではどこでも生活しても必要な時間給は1500円以上の結果である。1日8時間働けば普通に生活できる賃金の実現と地域経済活性化の問題を早期に解決するには最低賃金を改正して全国一律制へ改めていくことが最も効果的であるので、この意見書を政府に提出することを求める。

【賛成討論】

(4人)

▽国の義務として中小企業に関する取引の適正化、財政上、税制上及び金融上の措置を講じなければならぬことを定める、とあるので賛成する。  
▽日本経済を再生するためには地方経済が活気を取り戻すことが大事で市町村から上げていくべきだと思っているので賛成する。

▽国の果たすべき役割と格差社会是正という副次的効果も期待して賛成する。

▽一極集中を改善。格差をなくす。若者が地域で自信を持って安心して働けるために賛成する。

請願第4号 再審法（刑事訴訟法の再審規定）の改正を求める意見書提出に関する請願について

【継続審査】

【要旨】

無実の者を誤った判決から迅速に救済するため、刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書に関係大臣、各議長に提出すること。

【賛成討論】

(2人)

▽日弁連が長年取り組んでいる刑事訴訟法の再審法の改正、証拠開示の制度化と検察官抗告の禁止を求めるのと同趣旨の意見書である。冤罪の防止、冤罪被害者の早期救済、人権尊重のために超党派で取り組むべき課題であるので賛成する。  
▽日弁連の皆さんも一生懸命やってくださっている。地方議会も後押しをするために賛成する。

発議

発議第5号 イスラエルとハマスによる紛争の即時停戦と平和実現を求める決議

【可決】

【要旨】

イスラム組織ハマスのイスラエル攻撃を契機に始まった紛争は、イスラエル軍によるパレスチナ自治区ガザ地区のハマス掃討を目的として、爆撃と地上侵攻が行われ、2カ月以上経過している。赤磐市議会は、ガザ地区における人道的危機を早急に食い止め、国連憲章と国際法に基づき国際社会が連携して、人道支援と同時に、一刻も早い平和実現ができるよう、市民とともに強く求める。

3月議会の  
お知らせ

- 2月16日（金）議案上程
- 2月19日（月）議案上程
- 2月20日（火）一般質問
- 2月21日（水）一般質問
- 2月22日（木）一般質問
- 2月27日（火）質疑・委員会付託
- 2月29日（木）産業建設常任委員会
- 3月1日（金）総務常任委員会
- 3月4日（月）厚生文教常任委員会
- 3月6日（水）予算常任委員会
- 3月7日（木）予算常任委員会
- 3月8日（金）予算常任委員会
- 3月14日（木）最終日（委員長報告・質疑・討論・採決）

※この日程は予定です。日程は、2月9日開催の議会運営委員会で決定します。

令和5年12月第5回赤磐市議会定例会審議結果

議案番号	案 件	議決結果	牛尾直人	鼻岡美保	安藤利博	永徳省二	大森進次	光成良充	保田 守	大口浩志	治徳義明	原田素代	金谷文則	松田 勲	福木京子	佐藤武文	下山哲司	実盛祥五	佐藤 武	
同意第14号	赤磐市農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	同意	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
請願第3号	「最低賃金全国一律制への法改正を求める意見書」採択を求める請願	不採択	●	○	○	●	●	●	○	●	●	○	●	●	○	●	●	●	●	—
請願第4号	再審法（刑事訴訟法の再審規定）の改正を求める意見書提出に関する請願について	継続審査	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	—

○=賛成 ●=不賛成

※佐藤武議長は地方自治法第116条第2項の規定により議決に加わるできません。

※下記に記載する議案については、全会一致で可決しています。

議案番号	案 件	議決結果
同意第12号	赤磐市農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	同意
同意第13号	赤磐市農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	同意
同意第15号	赤磐市農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	同意
同意第16号	赤磐市農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	同意
同意第17号	赤磐市農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	同意
同意第18号	赤磐市農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	同意
同意第19号	赤磐市農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	同意
同意第20号	赤磐市農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	同意
同意第21号	赤磐市農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	同意
同意第22号	赤磐市農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	同意
同意第23号	赤磐市農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	同意
同意第24号	赤磐市農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	同意
同意第25号	赤磐市農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	同意
同意第26号	赤磐市農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	同意
同意第27号	赤磐市農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	同意
同意第28号	赤磐市農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	同意
同意第29号	赤磐市農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	同意
同意第30号	赤磐市農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	同意
諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	適任
議第47号	赤磐市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可決

議案番号	案 件	議決結果
議第48号	訴訟上の和解について	可決
議第49号	赤磐市バス運行に関する条例の一部を改正する条例	可決
議第50号	赤磐市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	可決
議第51号	赤磐市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決
議第52号	赤磐市火災予防条例の一部を改正する条例	可決
議第53号	赤磐市複合型介護福祉施設の指定管理者の指定について	可決
議第54号	是里ワイナリーの指定管理者の指定について	可決
議第55号	赤磐市福田会館の指定管理者の指定について	可決
議第56号	石農村広場の指定管理者の指定について	可決
議第57号	小瀬木転作促進研修・加工施設の指定管理者の指定について	可決
議第58号	是里ワイン記念館・是里ロッジ・リゾートハウスこれさとの指定管理者の指定について	可決
議第59号	布都美林間学校の指定管理者の指定について	可決
議第60号	周匝郷伝承館の指定管理者の指定について	可決
議第61号	赤磐市グラウンド・ゴルフ場の指定管理者の指定について	可決
議第62号	赤磐市吉井B&G海洋センター等の指定管理者の指定について	可決
議第63号	赤磐市山陽ふれあい公園等の指定管理者の指定について	可決
議第64号	令和5年度赤磐市一般会計補正予算(第5号)	可決
議第65号	令和5年度赤磐市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決
議第66号	令和5年度赤磐市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決
発議第5号	イスラエルとハマスによる紛争の即時停戦と平和実現を求める決議	可決

# 総務 常任委員会

12月12日総務常任委員会を行った。議案3件、請願1件について審査した。

## 赤磐市バス運行に関する条例の一部を改正する条例

**問** 赤坂地域にデマンド型市民バスを導入することでの改正だが、市民バスはそのまま併用するのか。

**答** 実証実験として導入するので、現行の定時定路線バスと併用していく。まずは3カ月くらいで区切りと考えている。実証実験の間に改善点を探すが、1年も2年もの併用は考えていない。

	赤坂地域	(参考) 吉井地域
運行方式	指定乗車場所(ゴミステーション及び集会所等を目安に各地区で指定した場所)から目的地まで	自宅付近から目的地まで
車両サイズ	タクシー車両	ジャンボタクシー(10人乗り)
運行曜日	平日のみ運行	曜日限定の運行
運行時間帯	9時便~16時便	7時便~17時便
運行ダイヤ	基本ダイヤなし(毎時1便運行)	基本ダイヤあり
運賃の形態	均一運賃(1乗車400円) ※小学生、障害者等と付添者(1人まで)、75歳以上の人、おかやま愛カードをお持ちの人:200円 ※乳幼児:無料	均一運賃(1乗車200円)
利用対象者	制限なし(事前登録制)	市民限定
予約期限	当日1時間前(ただし、9時便は前日17時まで)	当日2時間前(ただし、午前便は前日17時まで)
オペレーター	タクシー業務兼務(1社に委託。予約確定のコールバックを実施すること)	運行の各タクシー事業者

赤坂地域デマンド型市民バス導入に向けた資料

## 請願第4号 再審法(刑事訴訟法の再審規定)の改正を求める意見書提出に関する請願について

### 主な意見

- ・現在法務省において、日弁連と裁判所、警察の4者において議論している。冤罪があったてはならないので、早

急にやってもらいたいが、ここで我々が結論を出すのは尚早だと思つので、継続審査。冤罪の発生防止と冤罪被害者の早期救済、真犯人の処罰にぜひ必要だと思つので賛成。

いては専門家ではないので、判断しきれない部分もあるので、継続審査。冤罪はあつてはならないが、より良い方向にいく改正は必要だが、専門家ではないため、まず勉強させてほしいので、継続審査。もっと勉強したいので、継続審査。

# 厚生文教 常任委員会

12月8日厚生文教常任委員会を行った。議案6件について審査した。

## 赤磐市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

**問** 出産被保険者の個人番号は必要なのか。

**答** 法律で定められているため必要である。

**問** 個人番号がわからない人への対応ができる体制なのか。

**答** 窓口で対応可能である。

**問** 多胎妊娠と判明できない場合は、どのような扱いになるのか。

**答** 結果的に多胎児の場合は、単胎児より減免期間が長くなる。

### 改正内容

「全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律」が施行されたことに伴うもので、国民健康保険税の納税義務者またはその世帯に属する被保険者が出産する予定の場合、または出産した場合に、当該者につき算定した産前産後期間の所得割額および均等割額について、減額するために必要な改正を行うものである。



# 産業建設 常任委員会

12月11日産業建設常任委員会を行った。議案7件、請願1件について審査した。

## 赤磐市福田会館の指定管理者の指定について

**問** この案件は、なぜ産業建設常任委員会に付託されているのか。

**答** 地域の生活改善活動とコミュニティづくりを目的として設置しており、地域の特産品の製造やコミュニティの醸成に使用していることから、産業関係の条例設置となっているためである。

**問** 本来の目的がコミュニティを中心としている施設であれば、

各地区にある集会所も指定管理になるのではないかと。

**答** この施設は農山漁村婦人等活動促進事業という国庫補助事業を受け、農業振興を目的に設置され、目的に沿った使用をしている。



福田会館

## 石農村広場の指定管理者の指定について

**問** 3年間で9万円の指定管理料だが使途について説明を。

**答** 光熱費、人件費及び消耗品費である。

**問** 具体的にどのようなことをしているのか。

**答** 主にグラウンド・ゴルフである。

**問** 赤磐市内にはグラウンド・ゴルフ場は多数あるが、なぜ指定管理料を支払う必要があるのか。

**答** 石地区に指定管理をしてもらっているが、利用対象者を赤磐市全域としているため、指定管理料を含む指定管理としている。

## 是里ワイン記念館・是里ロッジ・リゾートハウスこれさとの指定管理者の指定について

**問** 必要性の高い施設であると思うが老朽化して傷んでいる状況もつかえる。指定管理者との意思疎通はできているのか。

**答** 修繕については、地元の要望を受けて修繕計画を立て、必要な箇所を随時修繕していく。また、リゾート推進協会の総会などに出席して、意思疎通を図っている。

**問** 赤磐市の観光施設として地元と良好な関係の中でお互いに協力し、知名度を高めていける施策を考えてもらいたいと思うがどうか。

**答** 管理については地元と充分意思疎通ができていると認識している。さらなる利用促進に向けて地域と一体になり、施設の魅力を発信し活用推進に努めていく。

**問** リゾートハウスこれさとの利用人数は回復しているのか。

**答** 利用客は若干の増減はあるが、固定客もありもとに戻っていくものと認識している。

**問** 利用者はどの地域から来ているのか。

**答** 令和4年度の利用者は483人で岡山市110人、大阪府92人、兵庫県54人、赤磐市53人などである。



リゾートハウスこれさと

## 布都美林間学校の指定管理者の指定について

**問** 老朽化した部分を直した後の、利用状況はどうか。

**答** スポーツ少年団や各地区の子供会などの団体利用があり、コロナ前と比べて増えて



布都美林間学校

いる。また、キャンプサイトも13区画あり、キャンプ場の利用も増えている。

## 周匝郷伝承館の指定管理者の指定について

**問** 周匝郷伝承館は償却期限が過ぎていますが、いつまで維持するのか見通しについて報告を。

**答** 地元移譲に向けて周匝地区と協議を開始している。指定管理の期間が3年あるので、3年後に向けて協議を進めていく。



周匝郷伝承館

# 予算 常任委員会

12月14日予算常任委員会を行った。議案3件について審査した。

## 一般会計

**住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業に3億2435万円増額**

**問** 住民税非課税世帯に7万円を給付する事業で、今の環境を考えれば、可決後早急に支給する手続きをしていく必要があると思うが、年内給付が難しいという指摘もあるなか、本市はどういう状況なのか。  
**答** 議決後速やかに準備に入る。実情として

は年明け、1月中旬には支給をしたいと考えている。

**問** 本市の支給は1月中ということだが、年内支給する自治体もあると聞く。本市で年内支給ができない理由は。  
**答** 国の指示に基づいて予算を年内確保で議会上げている。支給時期はメインバンクの振込処理能力を踏まえて1月中としている。

**問** 支給対象世帯数は。  
**答** 4500世帯を見込んでいます。

**熊山保健福祉センター管理事業に454万円増額**

**問** 熊山保健福祉センターの改修は当初では分からなかったのか。どういった工事になるのか。  
**答** エアコンが故障しており、今年度修理する予定だったが、実際に当たってみてほかにも直すところが出てきた。

今回は実施設計の予算を確保、来年度に改修の予算を計上して、改修したい考えである。

**小学校の特別教室増に伴う改修工事、備品購入費に1417万円増額**

**問** 改修工事を行う要因と工事を行う小学校とその教室数は。  
**答** 令和6年度に特別支援学級の増が見込まれる教室等の改修工事、備品購入費等を計上した。山陽小学校で2教室、山陽東小学校で1教室、磐梨小学校で1教室、桜が丘小学校で2教室、仁美小学校で1教室の増を見込んでいます。

**中学校の特別教室増に伴う備品購入費に51万円増額**

**問** 教室の増を見込んでいる中学校とその教室数は。  
**答** 高陽中学校で1教室

室の増を見込んでいます。

**飼料価格高騰緊急対策支援金に579万円増額**

**問** 畜産業費に県からの補助金が入っている。補正前の額が28万2千円、県の補助金などが579万9千円で総額は608万1千円になる。579万9千円の説明を。  
**答** 県からの補助金は557万7千円で、今回の飼料価格の高騰緊急対策支援金については全体で579万9千円、差額の22万2千円については一般財源である。

**建設事業負担金および美作岡山道路負担金に3706万円増額**

**問** 美作岡山道路の現状について説明を。  
**答** 主にやっているのは、吉井インターチェンジ出口付近の橋脚工事と黒本高架橋道路の

詳細設計を行っている。

## 国民健康保険 特別会計

**未就学児均等割保険料負担金を129万円増額**

**問** 対象の児童数は。  
**答** 未就学児の人数は148人で計算している。

**問** 保険に加入した世帯が増えて児童が増えたということなのか。そしてその児童が利用し医療費が増えたということなのか。  
**答** 増えたのではなく、未就学児均等割保険料の負担金を県から交付されている。その負担金を一般会計で補正計上し特別会計に繰り入れた。

## 仮移転終了のお知らせ

本庁舎耐震改修工事に伴い、議会は熊山支所3階に移転していましたが、3月25日より本庁舎3階に戻ることになりました。

【場所】赤磐市役所 本庁舎3階

住所 赤磐市下市344

電話番号 086195512945

(番号の変更はありません)

# 一般質問



## 市の考えを問う

12人の議員が登壇し市の考えをたきました。  
一般質問通告事項は次のとおりです。

一般質問のページは質問した議員本人の原稿に基づいています。

質問議員	質問事項	質問議員	質問事項
実盛 祥五 9ページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・18歳までの医療費の無償化について</li> <li>・給食費の無償化について</li> <li>・ナイター照明設備のない熊山運動公園の野球場について</li> </ul>	光成 良充 12ページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動の地域移行について</li> <li>・ひきこもり支援体制の充実について</li> </ul>
治徳 義明 9ページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生までの医療費の無償化について</li> <li>・市独自の物価高騰対策について</li> <li>・山陽団地活性化について</li> <li>・奨学金返還支援制度について</li> </ul>	牛尾 直人 13ページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅の現在地は</li> <li>・市民生活応援補助金導入</li> <li>・市民サービスの向上</li> </ul>
安藤 利博 10ページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・桜が丘中央の再開発計画は</li> <li>・市民会館（文化ホール）は必要ないのか</li> <li>・備前国分寺跡の整備、活用</li> <li>・埋蔵文化財包蔵地の調査</li> </ul>	大口 浩志 13ページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域支援条例（仮称）の制定を</li> <li>・「医療」周辺市町との連携を</li> <li>・イベント・講演会等の今後のあり方は</li> <li>・生活道のメンテナンスについて</li> </ul>
松田 勲 10ページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特殊詐欺等の防犯対策について</li> <li>・パートナーシップ宣誓制度について</li> </ul>	鼻岡 美保 14ページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食について</li> <li>・持続可能な赤磐市を築くために</li> <li>・女性支援新法について</li> </ul>
保田 守 11ページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・赤磐市の水道水の安全性について</li> <li>・コロナ後の地域の活性化について</li> <li>・赤磐市新拠点整備事業の中に警察機能を取り入れるべきでは</li> <li>・社会福祉協議会について</li> </ul>	原田 素代 14ページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミの最終処分場について、市長のミスリードが再び</li> <li>・地区計画の目標の進め方</li> </ul>
永徳 省二 11ページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校・いじめについて</li> <li>・消火栓、ホース格納箱について</li> <li>・「路面電車を赤磐市に」について</li> </ul>	<p><b>表紙の一言</b></p> <p>令和6年元旦に竜天天文台公園で「初日の出を迎える会」が開催されました。瀬戸内海まで見渡せる標高約470mの屋外観測場から美しい初日の出を見ることができました。また、1月14日に赤磐市消防出初式が開催され、消防活動に功績のあった職員・団員に対して、各表彰が授与されました。式典終了後には民潤池で恒例の消防ポンプによる一斉放水が行われました。</p>	
福木 京子 12ページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道の水質検査・漏水問題について</li> <li>・学校給食費の無料化をすべき</li> <li>・太陽光パネル設置の条例の充実を</li> <li>・岡山空港での自衛隊実動演習について 県に反対の声を届けよ</li> </ul>		



実盛祥五議員

### 熊山運動公園野球場に ナイター照明設備を



個人質問の映像を録画  
放映でご覧になれます。

**問** 熊山運動公園野球場はナイター照明設備がないため使用時間が限られる。教育長はどのように思っているのか。

**答** 市内に野球のできる施設は4施設あるが、熊山運動公園野球場にナイター照明設備がないことは十分認識している。財政的に早期の新設は困難な状況である。

### 18歳までの医療費無償 化について

**問** 赤磐市の子供はまだ。18歳までの医療費無償化についてどのよう  
に吟味しているのか。

**答** 県内で18歳まで完全無償化を実施しているのは10月1日現在で21市町村である。国において、地方自治体の

医療費助成の取り組みに対する支援が令和5年6月に閣議決定されている。国の動向を踏まえ、内容や財源について慎重に検討を進める。

**問** 県内27市町村のうち21市町村が完全無償化している。できていない6市町村に赤磐市が入っている。子育てするならあかいわ市が遅れを取ってはならないのではないか。

**答** 赤磐市としてやるべき施策の大きな一つだと認識している。

### 全国的に進む給食費無償化について

**問** 育ち盛りの子供たちにとって学校給食は大事だ。栄養価の高い給食の提供は赤磐市の子供にとって必要不可

欠である。給食費無償化について、市長はどのように吟味しているのか。

**答** 安全・安心な学校給食の提供は子供たちがしっかりと学び成長していくために必要不可欠である。国に対して、財政的支援について、市長会を通じ制度の創設を強く要望している。



熊山運動公園野球場



治徳義明議員

### 高校生までの医療費の 無償化をすべきでは



個人質問の映像を録画  
放映でご覧になれます。

**問** 多くの自治体が高  
校生(18歳)までの医療費の無償化に取り組み、今や標準化しつつある。「子育てするならあかいわ市を掲げる本市も、無償化の決断をすべきでは」と9月議会会で提案をし、「階段をひとつ上げる検討を深めていく」との前のきの答弁があった。

この課題は重要であり、確認のために連続で通告した。どのような状況か。

**答** 公明党赤磐市議団や赤磐正和会からも要望書をいただいている。真摯に受け止めて前向きに検討を進める。

**問** 既に医療費の無償化に取り組んでいる自治体では、18歳まで無条件で無償化するケースと婚姻している方や

社会保険取得者を除くなど条件を付けるケースもあるが、どのように検討しているのか。

**答** 制限を考える前提はない。実施するならば完全無償化と考える。

### 市独自の物価高騰対策

**問** 長期にわたり物価高騰が続き、家計や事業活動に深刻な負担を与えている。物価高騰から市民を守り抜くためにどのような取り組みをするのか。

**答** 地域の実情を踏まえてきめ細やかな支援ができるよう速やかに検討する。

**問** LPPガス利用者に対する補助やプレミアム付き商品券の発行等は。

**答** 費用対効果等も考慮し、どういったとこ

ろに支援が必要か検討する。検討するメニューのひとつである。

**問** 本市も力を入れている若者世代のUターンや移住・定住を後押しする観点からも、この制度を導入すべきでは。

**答** 慎重に研究する。



赤磐市熊山診療所



安藤利博議員

### 市長の夢を正夢に 福田廉之介ホールを



個人質問の映像を録画  
放映でご覧になれます。

#### 桜が丘中央の協議

**問** 取得時に説明していた大和ハウスとの協議内容は。

**答** どういう形で事業用地として確保しているか、想定範囲で討議している。

**問** 活用方法の市民との議論は。

**答** 想定を持って臨んでいく。地域の意見も聞きたい。もう少し時間が必要。

#### 市民会館(文化ホール)

**問** 文化ホールを都市機能誘導施設に変更しないか。

**答** 広域連携施設に位置づけているが、社会情勢の変化、機運の高まり、全体での必要性などの整理が整えば都市機能誘導施設への位

置付けも方策の一つ。

**問** 助成金、委託料などの見直しで財源を捻出しないか。

**答** 新拠点事業が前向きに進み、税収が増えれば福祉向上に活用したい。

**問** 市長の夢「福田廉之介ホール建設」を正夢にしないか。

**答** 夢を捨てるつもりはない。

#### 備前国分寺跡地整備

**問** 史跡の草刈り整備に年間210万円もかけている。もっと良い方法はないか。

**答** より良い管理方法を検討する。

**問** 備前国分寺跡周辺を会場に、毎年イベントを開催しないか。

**答** 史跡を訪れるきっかけづくりとしてイベ



夢を語る市長と福田廉之介さん

ント等についても検討したい。

#### 埋蔵文化財包蔵地試掘調査

**問** 試掘調査の経過、結果は議会、市民に適切に報告を。

**答** 定められた手続きに基づき適正に行う。



松田 勲議員

### 特殊詐欺の犯罪対策を 積極的に



個人質問の映像を録画  
放映でご覧になれます。

**問** 特殊詐欺や強盗に関する事件が毎日のように報道されている。その手口は時間や場所を選ばず複雑化しており、大胆で悪質である。市としてできる防犯対策を今まで以上に積極的に取り組むべきではないか。

**答** 市消費生活センターへの特殊詐欺に関する相談は、高額当選詐欺や入居権詐欺など令和5年度上半期の総相談数は128件。約3割が通信販売に関わることで、定期購入や副業、投資等、契約トラブルが増加している。市では、固定電話へ特殊詐欺等被害防止対策機器設置に上限額が2分の1で5000円までの補助制度を設けている。警察ともタイ

アップし、強力に防止活動を強めていく。

#### パートナーシップ宣誓制度の導入を

**問** 人権啓発推進の中で特に性的マイノリティーについて、マスコミをはじめさまざまところで取り上げられている。

性的少数者、LGBTへの理解を増進し差別を解消することを目的としたLGBT理解増進法が、令和5年6月に国会で可決された。市としても、まずパートナーシップ宣誓を表明し、推進できることから積極的に取り組むべきではないか。

**答** パートナーシップ宣誓制度の導入により、性の多様性の理解を広め、性的マイノリ



赤磐市消費生活センター

ティイーの人々が抱えている困り事、生きづらさが解消され、誰もが自分らしく生きることができる社会が期待できる。

教育から福祉、全ての点に共通の目指すべき姿として、誰も取り残さない社会を目指している。その一環としても、この宣誓は、大事なことである。可及的速やかに進めていく。



保田 守議員

### 赤磐市の水道水の安全は 守られているのか



個人質問の映像を録画  
放映でご覧になれます。

**問** 先般、吉備中央町で、フッ素化合物が溶け出し、地下水に混じり飲み水に混ざってしまったということで大変大きな問題になった。赤磐市の水道水の安全性は保たれているのか。

**答** フッ素化合物の検査については、国の水質管理目標設定項目の検査で年1回行うこととなっており、赤磐市においては今年度の検査を10月から11月の期間で行いすべての地点で検出されていないことを確認した。

### 赤磐市の新拠点事業に 警察機能を

**問** 道の駅や大型商業施設が完成後には、必ず警察力が必要だ。私は今まで警察署の移転

を進めるべきだと訴えてきた。これを一つのチャンスと捉えて警察署の移転を進めるべきでは。

**答** 現在進めている新拠点整備事業においては、その予定地に警察機能を有する予定はない。警察署の赤磐市への移転については、その必要性は認識している。

### 社会福祉協議会の問題 について

**問** 市長は今まで私の質問や同僚議員の質問に明快な答弁をしていない。この社協の問題だけは、胸のつかえが取れない。私だけではなく、市民が社協の活動に協力できるような、そう思えるような説明をしてほしい。



赤磐市吉原第三取水場

**答** 赤磐市が福祉分野を社協に大きく委ねているようなことから、社協が行っている事業に対して申し入れをする、あるいは指導をする、そういう責任は私どもにあると、それは認める。社会福祉協議会が自ら内部管理を適正に行うことが必要である。



永徳省二議員

### 路面電車（LRT）を 赤磐市に！



個人質問の映像を録画  
放映でご覧になれます。

**問** 道の駅が計画され、交通結節点の役割を担う予定。バスターミナルは計画されているが、鉄道に関しては全く計画されていない。道の駅への路面電車の乗り入れの活動をどうするのか。

**答** 現在策定中の赤磐市地域公共交通計画に、道の駅を含む公共ゾーンに新たに交通ターミナルを整備し、交通結節機能を強化していくと定めている。現在その計画に路面電車の織り込みはないが、提案に賛同し行動する。

**問** JR津山線玉柏駅近く新大原橋のたもとから道の駅が計画されている岩田地区までの距離は、ほぼ直線で5キロ。岡山電気軌道や

JR西日本に延伸を働きかけないのか。

**答** 新交通システムを推進するべく活動する。

### 小学校のいじめ・不登校 について

**問** いじめ・不登校の児童生徒数が過去最多となった。小中学生の自殺者数は。

**答** 国・県に準じ公表は控える。

**問** いじめ、不登校、暴力行為撲滅のための施策は。

**答** 報告・連絡・相談の体制を整えて、早期対応、組織対応を徹底している。

**問** 効果確認はできているのか。

**答** いじめについて認知件数は増加しているものの、解消率は高くなっている。

消防栓・ホース格納箱



消防栓とホース格納箱

**問** 基本的に誰が使用するのか。

**答** 消防活動のためなら誰が使用しても問題ない。

**問** 管理責任者、管理実施者は。

**答** 消防栓は共に赤磐市。ホース格納箱は共に地元行政区。

12月定例会のあらまし

委員会のしごと

いっぽん質問

その他協議会等



福木京子議員

### 子供の権利である 学校給食費の無償化を



個人質問の映像を録画  
放映でご覧になれます。

**問** 千葉工業大学の福嶋准教授は「給食は子供の権利」だと言われている。政府の総合経済対策で重点支援地方交付金のメニューに学校給食費がある。この財源を使って市民の要望に応えよ。

**答** 令和4年度は子育て世帯の生活支援で給食費の無料化を実施し、一定の成果を上げた。激変緩和の意味で国の交付金を使って令和5年度最大限の助成措置を行っている。継続、あるいは拡大することを視野に入れて財源も含め検討している。

### 水道の水質検査、漏水問題について

**問** 赤磐市の対応は。また、老朽化している水道管の修繕計画は。

**答** 有機フッ素化合物は令和5年度、また、過去も検出されていない。老朽管の更新は、経過年数や漏水の多い地域で更新工事を行っている。更新には多額の費用がかかり最小限の管路更新、修繕により延命化させていく考えだ。

### 太陽光パネル設置の条例の充実を



小規模の太陽光パネル

**問** 現在の条例は、太陽光パネル50キロワット未満のものは地元の説明がされないの小さいものは次々設置されている。小さい規模でも地元の説明をするように条例の充実を。

**答** 現状では今の条例

を厳格に適用し、市の環境を守るためにも情報提供をお願いしたい。

### 岡山空港での自衛隊演習反対の声を県に

**問** 岡山空港での自衛隊演習反対の声を県に届けよ。

**答** 国や県が判断するものである。



光成良充議員

### 部活動の地域移行を 市内全中学校に広げては



個人質問の映像を録画  
放映でご覧になれます。

**問** 磐梨中学校で行った部活動の地域移行は、国のモデル事業としてスポーツ庁の委託金を受け令和3年度と4年度に取り組み現在は終了している。先進事例として視察研修に他市町から多く来られている状況を市長はどのように捉えているのか。

**答** マスコミからもさまざまな形で報道をされている。この地域移行は各地域でも大きな課題で教員の負担軽減でも大きな意味があるという認識で、磐梨中学校だけではなく他の学校でも行われればと思っている。

### ひきこもりの支援体制の充実について



部活動の地域移行

**問** 国は県教委と足並みをそろえて進めることとした。それには謝金や報酬の問題等も発生してくるので、令和6年度の県の施策、方向、意向を見極めて財源確保の研究をしていく。

**答** 問題となる中、赤磐市では社会福祉協議会が中高年に対して支援を行っているが、若年層のひきこもりにも支援体制を整えていくべきと思うが市の考えは。

**問** ひきこもりが社会



牛尾直人議員

### 移動遊び場 『プレーカー』導入



個人質問の映像を録画  
放映でご覧になれます。

#### 市民生活応援補助金

**問** 現在、市と協働で実施している市民活動実践モデル事業ではなく、市民活動や地域のお祭りなども利用できる応援補助金の方がよいのでは。

**答** 他市ではコミュニティ活動や地区の祭り等が補助対象になっている補助金がある。厳しい財政ではあるが、今後研究していく。

#### 市民サービスの向上

**問** 市のバスは貸し出せないのか。  
**答** 行政財産は貸し出せない。

**問** 貸し出している自治体があるが。

**答** 別の法的枠組み制約を設けたうえで一時使用許可ではないか。

**問** 英国庭園や是里などのイベントに各支所などからバスは出せないのか。

**答** 誘客促進にはなるが、厳しい財政状況からさらなる経費負担は困難である。

**問** 庭木剪定80cmに切らなくても回収できないのか。

**答** エコプラザに相談してほしい。

**問** 木製チップで再利用できないか。

**答** 今後研究していく。

**問** 遊び場がないという子育て世代に向けて、移動遊び場「プレーカー」を導入してみたい。

**答** 今ある公園の活性化や多世代交流の場になり、また外遊びを楽しむ町になり、子供たちの笑顔があふれ、そ



瀬戸内市移動遊び場「プレーカー」

れを取り囲む大人たちの活力にもなる「プレーカー」の取り組みを研究していく。

**問** 他市では、地域で子供を見守り、地域で子供が楽しめる町全体が遊び場というコンセプト。市長の思いが強かったと聞いているが。

**答** 実態、現場視察などさまざまな角度から情報収集するところから始めたい。

#### 地域支援条例（仮称）の制定を

**問** 人口の少ない地域が増えている。人口、世帯数、高齢化率等を目安とした支援メニューの準備が必要では。

**答** 今まで以上に丁寧に顔の近い行政を行っていく。その延長線上に条例制定、市民憲章的なものもあっていいと思う。

#### 「医療」周辺市・町との連携はどうなった

**問** 少ないお医者先生を、それぞれのまちで取り合うのではなく、連携をしては。

**答** 11月には赤磐市の地域医療に関する考え、方、脳ドックの開始によるMRI装置などの



大口浩志議員

### 【医療】周辺市・町との 連携 進捗状況は



個人質問の映像を録画  
放映でご覧になれます。

医療資源の紹介のため、周辺市町を訪問し、情報交換を行った。利用促進を図り、医療拠点として役割を果たしていく。

#### イベント・講演会等の今後のあり方は

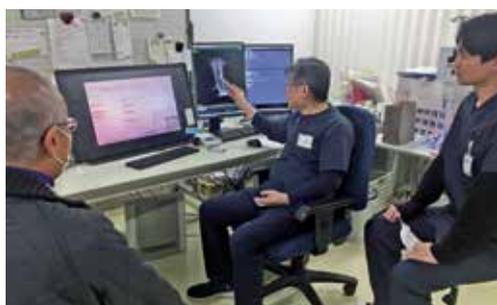
**問** コロナ期間中の体験を今後どのような生かすのか。

**答** コロナ禍前に比べて、人の流れや嗜好に変化があるようで、イベントの開催時期の分散や統廃合を検討する。

#### 生活道のメンテナンス計画は

**問** 十数年前に約10億円の補助金を得て、幹線的な道路はメンテナンスを行った。枝線の整備計画は。

**答** 管理する路線数が



佐伯北診療所の診療風景



鼻岡美保議員

### 給食の民間委託見直しを



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

**問** 給食センターは民間委託で経費節減になっているのか。委託会社が経営破綻した場合。代替業者の社名は。

**答** 年間約500万円経費削減になった。破綻に備え、コーペーブス(株)による保証を取り決めている。

**問** コロナの時、子供たちに給食を届けた自治体や、災害時に給食施設で食事を提供した例もある。民間委託廃止を考へてはどうか。

**答** 給食施設利用は有意義な話である。

**問** 給食食材の地産地消の進捗状況は。

**答** 市内産の品目が25・2%、岡山県内産の品目が51・6%。地元産を使っていることを生徒にPRしている。

**問** 赤坂・吉井地区では人口、農家数とも大幅な減少だ。Uターン者のために実家の補修支援、大型農機具の共同利用などに取り組むべきでは。

**答** 就農者にワンストップで対応する支援センターの設立を目指す。

**問** 赤坂、笹岡地区を漆の里にという取り組みを市は応援しているのか。

**答** 漆の会は、赤磐市の市民協働事業実践モデル事業として、補助金も交付している。

**問** 赤磐市産小麦を学校給食に提供することを、実証実験してみても、有意義だが、給食用小麦の栽培はさまざま



女子トイレに常設されたナプキン

**問** 市としての基本計画は。対象の女性にどう支援をつなげるか。

**答** 体制の見直しも含め研究する。

**問** 実証実験として女子トイレにナプキンを常設する企画はどうか。

**答** 女性職員が、子育てと仕事を両立できるように取り組む。

**問** ゴミの最終処分場の計画見直しについて、議会に基本構想を出した説明になっていないのに、地元説明を進めているのは、市長のミスリードである。

**答** より安全が担保できるクローズド型に変更を考えている。

**問** 2011年に基本構想が出された計画では、予算は20億円で、2015年の合併特例債で建設を予定していた。しかし市長は12年間放置した揚げ句、合併特例債の20億円は使えなくなった。市長はどう責任を取るのか。

**答** この地域の人々は、市への不信感が根強く、説明する機会を求めて協議を進めている。

**問** 2011年の処理計画では、3パターン

あり、その中の施工性、管理性、安全性、将来性、跡地利用を評価して一番評価の高いプランを選んでいる。しかし市長は、3月議会の答弁で、「2011年の構想は20年たっても実現しないと思う」と言った。そう思っていたのなら、12年間はそういう思いだったのか。

**答** 2020年に一般廃棄物処理基本計画の変更点を説明している。

**問** 令和3年「一般廃棄物処理基本計画」では最終処分量は減量していない。処分量は全国で9・4%、岡山県は4・8%、赤磐市は10・2%と高い。災害



令和3年3月一般廃棄物処理基本計画概要版

廃棄物の計画では、災害時の市の排出量は1万9475t。2011年の計画では埋め立て容量は6万6千立方メートルで、クローズド型は3万900立方メートルと約半分になっている。この計画が10年20年先、市民が安心できる計画と言えるのか。計画がある以上それを想定した計画を作らないのは行政の欠落ではないか。

**答** 一般廃棄物の施設であり、災害時はイレギュラーな動きになる。



原田素代議員

### 12年間で合併特例債の20億円が失われた



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

## 議会全員協議会

主な協議・報告事項

10月16日

・議会だよりに掲載する判決結果の報告の内容について  
(令和5年9月議会・第75号に掲載)

11月21日

・令和5年12月第5回赤磐市議会定例会について

## 議会改革検討委員会

10月16日

・委員長の辞任について  
委員長の互選を指名推選で行い、治徳委員が指名され委員長に決定した。

委員長 治徳 義明

11月21日

・議会改革に関する提案について

## ようこそ赤磐市へ

令和5年11月6日に愛知県田原市議会文教厚生委員会が、令和6年1月16日に滋賀県栗東市議会文教福祉常任委員会が「部活動の地域移行について- 磐梨Dream Townプロジェクト -」の調査のため視察に訪れました。



愛知県田原市議会



滋賀県栗東市議会

## まちづくり調査特別委員会

主な協議・報告事項

11月15日

・事業手法検討調査

業務の契約状況報告とニーズ調査について

## 厚生文教常任委員会 視察研修

厚生文教常任委員会は1月11日に2カ所の視察を行った。

1月11日

①フェアフォレストあかいわ  
(赤磐市日古木)

総合福祉施設（グループホーム・デイサービス・居宅介護支援・学童クラブ・カフェ・子ども食堂）の運営や現状などについて説明を受けた。

②ぐんぐんタッチ  
(赤磐市上市)

多機能型事業所（児童発達支援・放課後等デイサービス）の運営や現状と課題について説明を受けた。



# 新年のごあいさつ

議長 佐藤 武



市民の皆様には輝かしい新年をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。

昨年は市議会に対しましてご指導、ご協力を賜り、まことにありがとうございます。

さて、年初には能登半島地震により、未曾有の大災害が発生し、多くの方々が亡くなられるとともに、家屋の倒壊や津波の被害により暮らしの基盤が失われております。亡くなられた皆様のご冥福と被害を受けられた皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

赤磐市としては、震災翌日から職員を現地に派遣す

るとともに、支援情報収集に基づく物資輸送など、継続的な支援に取り組んでおります。議会としても被災復興に向けた義援金を議員から募り、関係機関に寄付させていただいたところであります。

近年の異常気象をはじめと思われる大災害の発生が日常的に当たり前のような状況となっております。懸念される南海トラフ地震についても非常に大きな災害が予想されております。必要以上に恐れることはないものの、防災に備えた取り組みをご家族皆様で改めて検討していただきたいと思

います。また、昨年は新型コロナウイルスの感染減少や5類移行等により、市民の皆様の暮らしも活発化しております。地域のイベント復活により皆

様の笑顔が増え、地域に活力が出てくることを本年も大いにご期待申し上げますが、ウイルスの変異株による感染率も増加傾向にあるようです。油断することなく、引き続きの感染予防策を講じていただきますようお願いいたします。

市役所本庁舎耐震工事については、第1期工事がようやく完了し、3月初めには各部署での業務が再開されますが、本会議を開催する議場、委員会室等については放送設備等の整備に時間を要するため、6月定例議会からの開始となります。市民の皆様にはご迷惑をかけますことをお詫び申し上げます。

さて、私ども市議会議員の任期も残り1年余となりました。市議会としても防災対策

はもとより、市民の皆様が安全安心な暮らしを送っていただくための取り組み策について、市と協議するとともに、提言、要求を重ねてお

ります。全国の自治体が抱える少子化対策や高齢者対策、後継者不足や公共交通のあり方など、赤磐市においても同様であり、残された課題は枚挙に暇がないといっても過言ではありません。こうした状況が少しでも改善できるよう、議員一同、残された任期を全力で取り組んでまいりたいと考えておりますので、昨年引き続きのご支援、ご指導をお願い申し上げます。

終わりになりますが、世界各国では新たな戦争が勃発しており、子どもたちを含めて多くの人命が失われております。議会としても平和実現を求める決議を行いました。国際社会や国連機関の取り組みにより一刻も早く平和な日が訪れることを期待するとともに、この1年が市民の皆様にとりまして、平穏で、素晴らしい年となりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

## 編集後記

令和6年は干支では甲辰で「成功」という芽が成長していく、姿を整える」という意味の縁起の良い年だということです。

その期待通り例年になく温かい快晴の元旦を迎えましたが、その夕方には震度7の能登半島地震が起き、翌2日には羽田空港で日航機と海保機の衝突事故が起きました。また昨年の暮れから捜査が進んでいた自民党の政治資金パーティー券問題も、現職国会議員の逮捕・起訴、派閥解散という事態に進展し、波乱含みの年明けになりました。

来春には市長、市議会議員選挙が見込まれ、任期も残すところ約1年です。避けられない人口減少社会にどのように対応していくか、議員一同将来を見据えて市民の皆様と共に考え、赤磐市民のために努力してまいります。

### 広報広聴委員(広報部会)

- 部長 光成 良充
- 副部長 鼻岡 美保
- 委員 福木 京子
- 委員 大口 浩志
- 委員 保田 守
- 委員 安藤 利博